

農と環境を育む癒しのサイエンス

九州大学・農学部・生物生産環境工学分野

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

(最寄り駅：福岡市営地下鉄 貝塚駅)

※平成 30 年 9 月伊都キャンパス（福岡市西区元岡）
に移転予定

HP：http://www2.bpes.kyushu-u.ac.jp/~www-bpes/kankyo/

生物生産環境工学分野の使命は、人口増加、食料危機、環境劣化（温暖化、異常気象、砂漠化、汚染）、資源枯渇（水資源、生物資源、地下資源）、農業・農村の衰退、食料自給率の低下など「農」と「環境」が抱える深刻な問題の解決に貢献することです。

灌漑利水学、水環境学、土環境学、土壌学、気象環境学の5つの研究室が、アジア・モンスーン地域から我が国の里山までと、広範囲の環境・フィールドを対象に、水、土、気象の様々な地域資源の保全と有効利用、水・土・気象環境の持つ多面的機能、自然と人間社会との共生関係、地域生態系の保全についての基礎的・学際的教育研究を展開しています。

生物生産環境工学

灌漑
利水学

水環境学

土環境学

気象
環境学

土壌学

農と環境の問題解決

- ・農業地域内の水資源と未利用資源を活用した新たな農業生産・農村環境の創出
- ・陸海域を統合した流域圏水環境解析モデルの開発と流域統合管理への適用
- ・安定的な食料生産のための、農地の整備と保全および農業土木構造物の維持管理
- ・作物生産場における局所適時環境調節の最適設計と実装
- ・土壌の基礎的特性の解明に基づき、自然生態系の保全や農地土壌の管理

生物生産環境工学分野の教育・研究分野

資格取得：技術士補（JABEE コース）、測量士補、教員免許

進路先：九州大学大学院生物資源環境科学府進学、農林水産省、福岡県、佐賀県、熊本県、福岡市、大成建設、竹中土木、飛島建設、三祐コンサルタンツ、オルガノ、JXTG エネルギー、ウェザーニュースなど（平成 27、28 年度実績）